

武蔵野市教育、文化等の総合的施策の大綱案意見聴取について（報告）

（1）意見聴取の周知方法

一般向け	18歳未満向け
<ul style="list-style-type: none"> ・市報 ・市ホームページ ・施設での配架（コミセン等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・市報 ・市ホームページ ・施設での配架（武蔵野プレイス等） ・Teens ムサカツでの案内 ・学習者用コンピュータへの配信 ・中高生ワークショップ等参加者へのメールでの案内 ・市公式LINEの10代登録者にスポット配信

（2）パブリックコメント提出状況

22名51件（うち3名6件は18歳未満）

※一般向け、18歳未満向けともに1名が複数の意見を出すことができる。

※18歳未満向けには、意見提出は任意としており、アンケートのみの提出者が5名いた。

（参考）

- ・18歳未満向けの回答者数 8名
- ＜内訳＞13歳…2名、14歳…1名、15歳…1名、16歳…1名、17歳…2名

（3）パブリックコメント募集時の資料

- ・一般向けに作成したもの。（資料5）
- ・子どもの意見を得るために、一般向けとは区別し、子どもにも分かりやすく内容をかみ砕き、写真やイラストを多く使用した資料を作成した。（資料6）

(4) アンケート項目集計結果

● 「総合教育会議」を知っていましたか？

知っていた…1名、知らなかった…7名

● 特に重要と考える取り組みとその理由を教えてください（複数選択）

取り組み名	回答者数	理由（自由記載）
子どもの権利を大事にする取り組み	4名	(記載なし)
子育て家庭への支援	2名	(記載なし)
子どもの居場所の確保	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後学べる場所がほしい ・ あそべえがあつて本当に良かったしこれからも続いてほしいから。
幼児教育の振興	0名	(記載なし)
学校改築	2名	(記載なし)
学習者用コンピュータの活用	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・ パソコンを使う勉強をもっと増やしてほしい ・ 自宅からでも授業が受けられるようにしてほしい ・ 子供達にコンピュータになれさせることをしないと、世界的にも日本がAIやITなどにおいて遅れを取り続けることになる。そのため、この活動は必ず必要である。
学校と地域の連携	2名	(記載なし)
学校図書館の充実	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯の読書週間をつけるためには幼いころから本に親しむことができるよう充実した図書館を小中学校に作る事が大切だと思うから。また、私は出身の小中学校の図書館に恵まれていたので今でも本が大好きでそれが私を支えてくれていると感じるから。 ・ 自分の学校では図書館の利用者数が少ないと聞き、沢山の人が来館するような工夫をするべきだと思ったから。 ・ 読書が好きだから。
誰もがスポーツを楽しめる環境づくり	1名	(記載なし)
文化施策の推進	1名	(記載なし)